JP

取扱説明書

# SINGLE DIAPHRAGM CONDENSER MICROPHONE B-5

Gold-Sputtered Large-Diaphragm Studio Condenser Microphone

**behringer.com**

behringer

JP

## JP 安全にお使いいただくために

**注意**
感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

**注意**
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**
コンデンサーマイクは湿気に対して非常に敏感です。このタイプのマイクは絶対に湿気の高い場所（浴槽、洗 面台、流し台、洗濯機、プールなど）の側で使用しないでください。ヴォーカルレコーディングの際にはマイクの内部機構を水分から保護するために、必ず付属のポップシールドを使用してください。

**注意**
本装置は取扱説明書に記載されている供給電源でのみ使用可能です。

**注意**
マイクの落下にはくれぐれもご注意ください。重大な損傷の原因となる場合があります。お客様の過失による損傷は保証の対象とはなりません。

使用後には必ずマイクをマイクソケットから取り外し、柔らかい布で拭いた後に付属のケースに格納してください。この際、乾燥剤の入った袋をマイクの頭部に並べてケースに入れるのを忘れないでください。

---

## 限定保証

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録ください。http://behringer.com にアクセスして、保証条件をご確認ください。

JP

# 1. 電源供給

コンデンサーマイクの使用には +48 V のファンタム電源が必要です。異常のあるファンタム電源の使用に伴う B-5 の損傷には当社では一切の責任を持ちません。ファンタム電源を投入する前に、再生機器をミュートに切り替え、それから B-5 をミキサーのマイク入力に接続してください。B-5 はファンタム電源投入後、安定するまでに数秒間必要とします。

# 2. 指向特性

B-5 にはカーディオイド型 (O)と無志向型 (O) の異なる指向特性をもつカプセルが 2 つ備えられています。

カーディオイド型カプセルを使用すると、マイク前方部からの音声は非常に強く拾われる一方、マイク側 面部からの音声は弱めに集音されます。そのため、カーディオイド型の指向特性を持つカプセルは、アコースティック楽器との使用に最適です。この指向特性は、様々な音源が存在するレコーディング環境でも使用されることがしばしばあります。このカプセルはマイクの側 面部から入る音声信号を弱めに拾う特性を持つため、複数の音源を効 果的に分離させることができ、これによってフィードバックを防ぐことが可能となります。

このいわゆる「近接効 果」はカーディオイド指向を持つマイクに典型的な現象です。マイクと音源の距離に応じて、低周波数帯域のレベルが若干上昇します。距離が短いほど、この効 果が強まります。マイクの物理的 位置と角度を慎重に選ぶことで、この近接効 果を上手く利用し、レコーディングに役立てることが出来ます。感覚を掴むためにも、様々な 位置にマイクを設置する実験をしてみてください。

JP

この近接効 果は 無志向型特性のマイクカプセルでは生じません。この指向特性の強みは、フラットで直線的な周波数レスポンスの実現にあります。この指向特性を使用すれば、拡散感のあるアンビエンスサウンドをレコーディングすることができます。雰囲気のある自然なサウンドのレコーディングに最も適した指向特性といえます。この指向特性は、複数の音源 (複数のヴォーカルパートなど) をレコーディングする際にも同様に使用することができます。

## 3. ローカットフィルターおよびレベルカット (-10 dB)

B-5 にはポップノイズのような低音ノイズをカットする切替可能なローカットフィルターが備えられています。スイッチを中央 位置に切り替えてローカットフィルターを起動させてください。

極度に高い音圧レベルを伴う衝撃音声の集音の際には、B-5 に備えられた切替可能なレベルカット機能が役に立ちます。スイッチを -10 dB の 位置に切り替えるとレベルカット機能が作動します。

スイッチを最上 位置に切り替えると、信号は一切処理されずに 通過します。

## 4. マイクの設置方法

マイクをマイクスタンドに正しく固定するためには固定ネジが必要となります。マイクをスタンドに固定する前に、まずこの固定ネジをスタンドに締めてください。

## 5. マイクカプセルの交換

B-5 は工場出荷時にカーディオイド型特性のマイクカプセルが組み込まれています。カプセルを緩めるには、マイクシャフトをしっかりと押さえながらカプセルを反時計回りに廻してください。

JP

カプセルを組み込む際は、カプセルとマイクシャフトの両方を慎重に扱い、ネジ止め部を破損しないように気をつけてください。いかなる場合でも、力を入れ過ぎないよう気をつけてください。

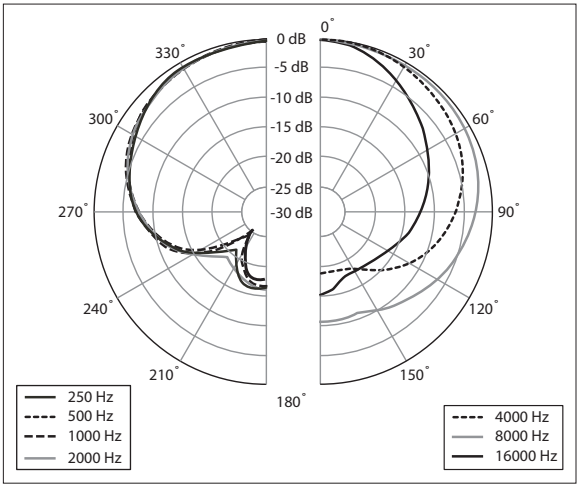
## 6. オーディオ接続

B-5 の接続には、バランス型 XLR マイクケーブルを使用してください。ピン構成は以下のとおりです: Pin 1 = Shield, Pin 2 = +, Pin 3 = -。B-5 ののすべての接点は金メッキ加工されているため、ケーブル側にも金メッキコネクタの使用をお勧めします。

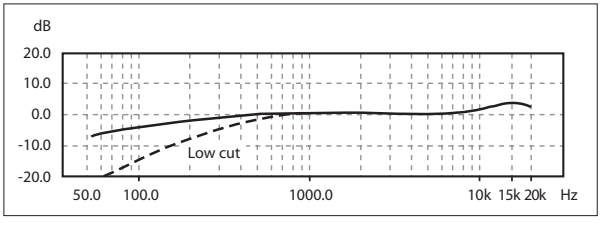
## 7. 音 量調整 / 基本音声の設定

ミキサーのマイクチャンネルに設けられたゲインコントローラーを、ピーク LED がまったく点灯しないか、ごくまれに点灯する程度に調整します。マイクチャンネルの EQ コントローラーは最初の状態では中央 位置に設定しておきます。ローカットフィルターおよびレベルカットはオフにします。好みの音声が発生するようにマイクを移動させます。また、音源に対して様々な角度に防音壁を設置することも理想の音声の発生に役立つことでしょう。イコライザーやシグナルプロセッサーは基本音声が希望の状態に調整されてから必要に応じて接続します。

JP

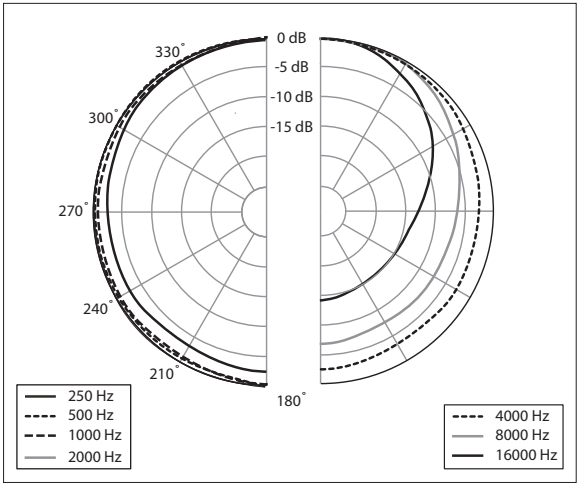



指向特性 (カーディオイド)

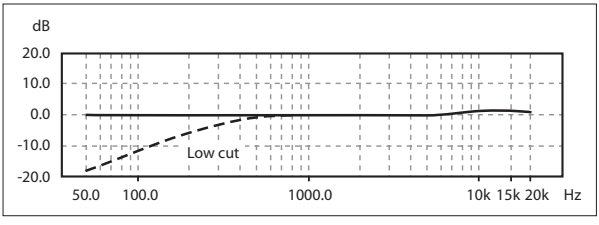



周波数レスポンス (カーディオイド)

JP




指向特性 (無志向型)




周波数レスポンス (無志向型)

JP

# 8. 技術仕様

| | |
|---|---|
| コンバーター形式 | コンデンサー、18 mm シングル ダイヤフラム |

| 基本特性 | |
|---|---|
| カーディオイド | 音圧傾度型 |
| 無志向型 | 音圧型 |
| 指向特性 | 1 x カーディオイド<br>1 x 無志向型交換可能 |
| コネクター | バランス型 XLR コネクター (金メッキ) |

| オープンサーキット感度 ( 1 kHz の時): | |
|---|---|
| カーディオイド | -38 dBV (0 dBV = 1 V/Pa), 12.6 mV/Pa |
| 無志向型 | -40 dBV (0 dBV = 1 V/Pa), 10 mV/Pa |
| 周波数レスポンス | 20 Hz - 20 kHz |
| レベルカット | -10 dB (切替可能) |
| ローカットフィルター | 6 dB/Oct. (150 Hz で切替可 能) |
| 最大入力音圧<br>(1% THD @ 1 kHz) | 140 dB (0 dB), 150 dB (-10 dB) |
| 等価音圧 (IEC 651 による) | 16 dB-A (カーディオイド)<br>18 dB-A (無志向型) |

| S/N 比 | |
|---|---|
| カーディオイド | 78 dB A-weighted |
| 無志向型 | 76 dB A-weighted |
| 定格インピーダンス | 70 Ω |
| 出力インピーダンス | >1 kΩ |
| 動作電圧 | +48 V |
| 消費電流 | 3 mA |

| 寸法および重量 | |
|---|---|
| 寸法 | Ø 胴部 20 mm |
| 長さ | 120 mm |
| 重 量 | 約 0,09 kg |

JP

imagine music

behringer

**behringer.com**